

非侵襲型血糖値測定器の開発

アズビル太信株式会社

所在地 中野市

資本金 4,000万円

従業員数 150名

主要事業 電子機器の開発・設計、プリント基板の実装・組立・検査

公益財団法人長野県テクノ財団支援事例 【ナノテク・国際連携センター】

担当コーディネータ: 春原正幸、小林広嗣

研究開発のポイント

これまでの血糖値検査では、少量とはいえ採血が必要となり、苦痛、経済的負担が伴った。

そこで、直接血液を取り扱わず血糖値計測が可能となる非侵襲型血糖値計測システムを開発。

主な開発成果

- 血糖値を測定するための小型分光装置を開発
- 治験用試作機への組み込み
(信大医学部提供用のフルオリジナル機の完成)
使いやすさを向上させるなど細部を微調整の上、信州大学医学部安全規準を満足。
患者の理解のうえ、同学部でデータ収集を実施。

効果

- 市場投入用小型フルオリジナル機(ver.2.0)の設計・試作へ向けた評価及び検証。

参画機関

- ・信州大学(繊維学部、医学部)

活用した支援制度

- ・次世代リーディング産業創出支援事業補助金
(H24～H25年度:長野県)

非侵襲血糖値測定器



治験用プロト機



治験(信州大学 医学部)